

第 14 回大学コンソーシアム八王子 学生発表会 発表者募集要項

開催日：令和 4 年 12 月 3 日(土)・4 日(日)

○本要項は予告なく変更する場合がありますので、随時ウェブサイトでご確認ください。

<https://gakuen-hachioji.jp/main-business/presentation/>

■申込手順

- ①ウェブサイト上の「様式1 要旨集用原稿」と、「様式2 申込フォーム入力事項チェックシート」を作成してください。
- ②申込期間内に、ウェブサイト上の申込フォームに「様式2」の内容を1項目ずつコピー＆ペーストし、「様式1」を添付して送信してください。

■オンライン発表の相談受付について<9月28日追記>

やむを得ない理由によりオンラインで発表を希望する場合は、申込の前に指導教員から以下の事項をメールに記載し、10月10日(月)までに事務局までご相談下さい。

- ①学生の所属、氏名、ふりがな
- ②発表タイトル(仮でも結構です)
- ③やむを得ずオンラインでの発表を希望する理由

申込期間：令和 4 年 10 月 3 日(月)～令和 4 年 10 月 19 日(水)まで



大学コンソーシアム八王子

The Consortium of Universities in Hachioji

目次

| | |
|--------------------------|----|
| 1 開催概要 | 1 |
| 2 発表区分・形式 | 2 |
| 3 審査及び表彰 | 4 |
| 4 申込方法 | 5 |
| 5 知的財産権等 | 6 |
| 6 注意事項等 | 6 |
| 7 問い合わせ | 6 |
| | |
| 別表1 発表分野一覧表 | 7 |
| 別表2 提案セッションの発表例 | 8 |
| | |
| 資料1 要旨集用原稿の作成方法 | 10 |
| 資料2 プログラム集用原稿の作成方法 | 11 |

1 開催概要

(1) 目的

本発表会は、加盟 25 大学等が結集する場において、学生が日頃の学びの成果を分かりやすく論理的に発表することで自らの研究を発展させるとともに、他者の成果や異分野への理解を通じて新たな価値を発見・創造することで、加盟大学等や八王子地域の発展に寄与することを目的としています。

(2) 日時

令和 4 年 12 月 3 日(土)・4 日(日)

(3) 会場

八王子市学園都市センター(JR八王子駅北口前 八王子スクエアビル 11 階・12 階)

※発表会当日のプログラム、発表会場、発表開始時間、集合時間等の詳細は、11 月 10 日(木)までにウェブサイト上に公開しますので、ご確認ください。

(4) 参加資格

- ア 発表会当日に発表する方(発表者)は、大学コンソーシアム八王子加盟校に所属する学生(大学院・専攻科等を含む)で、かつ研究等の実施者であること。
- イ 発表者は、申込み前に本発表会で発表することについて、指導教員または授業担当教員及びすべての連名発表者から承認を受けていること。
- ウ 発表者は、自らが発表するセッションの発表を聴講し、積極的に参加すること。
- エ 発表者は、大学コンソーシアム八王子が実施する新型コロナウイルス感染防止対策に協力すること。

(5) 発表の内容

- ア 研究室・ゼミにおける研究成果
※学問領域や分野の限定はありません。中間的な報告、提案やアイデアでも発表できます。
- イ 研究室・ゼミにおける研究成果以外の授業における成果等
※八王子地域に関する研究・調査・提案・実践報告等に限ります。
※八王子地域とは、八王子市および周辺エリアと判断される地域を示します。
- ウ その他大学コンソーシアム八王子が、本発表会での発表を認めたもの。
※本発表会の趣旨から大きく逸脱している内容については、発表をお断りする場合があります。

(6) スケジュール

- ア 申込期間(要旨集用原稿の提出・プログラム集用原稿の申込フォームへの入力)
令和4年10月3日(月)～10月19日(水)23:59
※申込期限を過ぎた場合、フォームへの入力はできません。
- イ プログラム公開日
令和4年11月10日(木)にウェブサイト上に公開
※プログラム集(印刷物)および要旨集(ウェブ)の公開日は12月3日(土)です。

2 発表区分・形式

(1) 産業・市政提案の希望

産業界や八王子市に直接提案(口頭発表)を希望する方は、以下の3つのセッションから、1つ選択してください。なお、提案セッションを希望しない場合は「希望なし」を選択してください。

ア 市政提案セッション

学生が、八王子市の市政に関する提案をできる場です。本セッションでの提案は、八王子市長または八王子市職員等の聴講が予定されており、地域の活性化や発展等が期待できる提案を募集します。発表形式は口頭発表です。

※本セッション内に、八王子市長が聴講してコメントをする「八王子市長へ直接提案」会場を設けます。この会場での発表者は、本セッションに申し込まれた提案の中から、八王子市の政策課題(福祉・教育・環境・防災など)のテーマバランス等を考慮して調整の上、最大8件まで大学コンソーシアム八王子が決定します。発表が決定した参加者には、申込受付後、別途御案内をいたします。

※当日聴講をする八王子市職員等は、必ずしも発表内容を直接担当している部門の職員ではない場合があります。

イ 農・食提案セッション

学生が、地域農業の発展や振興を推進しているJA 八王子や農工商連携に取り組むサイバーシルクロード八王子の代表者などに農業や食に関する提案を直接できる場です。農業関連の団体が関与することで、地域農業の活性化や発展等が期待できる提案を募集します。発表形式は、口頭発表です。

ウ 観光まちづくり提案セッション

学生が、地域観光の発展や振興を推進している関係団体などに地域観光に関する提案を直接できる場です。観光関連の団体や地域住民等の多様な主体が一体的に「まち

づくり活動」と「外から人を呼び込む活動」に関与することで、八王子地域における観光の活性化や発展、内外の交流等が期待できる提案を募集します。発表形式は、口頭発表です。

※ご提案いただくテーマや、各提案セッションの申し込み状況から、他のセッションへの移動をご案内する場合があります。また、「農・食提案セッション」、「観光まちづくり提案セッション」の応募件数が発表枠(それぞれ8件)を超えた場合、別途定める基準に基づき発表者の調整を行うため、他のセッション(提案セッション以外を含む)に移動していただく場合があります。調整結果は11月10日(木)までに事務局からご連絡します。

※別表2に各提案セッションのタイトル例を過去3年分掲載しています。各発表の要旨は、ウェブサイトからご覧いただけます。

(2) 発表の形式

以下の4つの発表形式の中から、自身の研究の発表に適した形式を1つ選択してください。なお、申込状況等により発表形式の変更をお願いする場合があります。

① 口頭発表

プレゼンテーションソフトウェア等を使用して、所定時間内に論理的・実証的に議論を展開してその解答を導く発表を行い、他大学等の教員・学生等からのコメントを頂くことを主な目的とします。(発表10分、質疑応答3分:都合により変更する場合があります)

※発表者には、同じセッションで行われる発表に対して質問ないしコメントを行っていただきます。

② 英語口頭発表

英語で口頭発表(質疑応答を含む)するセッションです。国際学会での発表を目指す学生、英語を主な言語として学ぶ学生、留学生などを対象に、英語で研究成果等の発表を募集します。(発表10分、質疑応答3分:都合により変更する場合があります)

発表テーマを限定する場合がありますので、発表を希望される学生や指導教員は、事前に事務局までお問い合わせください。

※発表者には、同じセッションで行われる発表に対して英語で質問を行っていただきます。

※タイトルは、英文タイトルと日本語タイトルの両者が必要となります。日本語タイトルの校正が必要な場合は、指導教員等への確認を通じて、発表者自身の責任でお願いします。

※ウェブサイトの英語募集要項(Call for presentation)をご確認ください。

③ ポスター発表

ポスターを使用して研究成果を説明します。質疑応答を通じて、他大学等の教員・学生、市民、企業の方、行政関係者等との交流を図り、異分野の研究にも接することで、コミュニケーション能力を伸ばすことを主な目的とします。(縦 180cm、横 90cm の範囲内:都合により変更する場合があります。なお、来場者 1 名への説明は 3 分、質疑応答 2 分を目安としてください。)

※発表者には、同じセッションで行われる発表に対して質問を行っていただきます。

④ 展示発表

デザイン・立体作品・試作品等の展示物を用いて研究成果を説明します。質疑応答を通じて、他大学等の教員・学生、市民、企業の方、行政関係者等との交流を図り、異分野の研究にも接することで、コミュニケーション能力を伸ばすことを主な目的とします。(2m×2m の範囲の中で展示できるものとしてください。なお、来場者 1 名への説明は 3 分、質疑応答 2 分を目安としてください。)

※発表者には、同じセッションで行われる発表に対して質問を行っていただきます。

(3) 聴講者について

受付方法等の詳細が決まり次第、ウェブサイトに掲載します。

(4) 質問の方法について

質問方法等の詳細は、発表者に別途ご案内します。

(5) 動画配信について

「市政提案セッション内の「八王子市長へ直接提案」会場」「農・食提案セッション」「観光まちづくり提案セッション」は、YouTube 等の動画配信サイトでリアルタイム配信することを予定しています。

3 審査及び表彰

(1) 審査

別途定める審査基準に基づき、セッション毎に審査員が内容を総合的に評価し、選定します。審査基準は、ウェブサイトをご確認ください。

(2) 表彰

優秀な発表に対して、各日に開催する表彰式において表彰状と副賞を贈呈します。なお、表彰は、発表者(複数で発表する方は代表発表者 1 名)に対して行います。

4 申込方法

(1) 申込の準備

- ア 本要項の「資料1」を参照し、ウェブサイト上の「様式1 要旨集用原稿」を作成します。
- イ 本要項の「資料2」を参照し、ウェブサイト上の「様式2 申込フォーム入力事項チェックシート」のタイトル・所属・氏名・キーワード等を、作成済みの「様式1 要旨集用原稿」からコピー&ペーストし、必要事項を全て記入します。

※発表分野は、本要項「別表1」の発表分野一覧表から1つを選択してください。

※「様式2 申込フォーム入力事項チェックシート」に入力する内容(タイトル・所属・氏名・キーワード等)は、「様式1 要旨集用原稿」と完全に一致させてください。

(2) 申込フォームへの入力

申込期間内にウェブサイト上の申込フォームに必要事項を入力(あらかじめ記入しておいた「様式2 申込フォーム入力事項チェックシート」からコピー&ペースト)し、「様式1 要旨集用原稿」等を添付して送信してください。

【申込フォームの送信前に、以下の事項をご確認ください】

- ☐ タイトル・所属・氏名・キーワード等は「様式1 要旨集用原稿」と完全に一致していますか。
- ☐ 「様式1 要旨集用原稿」(A4 用紙 2 枚)は、PDF 形式にして添付しましたか。
- ☐ (形式2および形式3を選んだ場合のみ)挿入する図表等を、指定されたサイズの JPEG 形式で添付しましたか。

(3) 自動返信メールの確認

申込フォームにご入力いただいたメールアドレス宛に、申込受付メールを自動返信しますので、お申込内容をご確認ください。(あらかじめ entry_1@gakuen-hachioji.jp からのメールを受信できるように設定をしてください。)

しばらく待っても申込受付メールが届かない場合は、再送信せずに大学コンソーシアム八王子事務局まで自動返信メールが届かない旨をご連絡ください。

※プログラムや表彰状等には、申込フォームにご入力いただいた通りの内容を記載します。

※申込完了後は、送信トラブル等理由のいかんを問わず、申込内容の変更を含め一切受付できません。ただし、お送りいただいた要旨集用原稿に修正がある場合、申込期限前に限り差替の受付をいたします。メール本文に修正箇所を明記し、PDF 形式の差替原稿を添付したメールで entry_1@gakuen-hachioji.jp へ送信してください。申込期間終了後は、原稿の差替は一切できません。

5 知的財産権等

(1) 著作権等

要旨集等に記載された著作物の著作権は、原則として著者自身に帰属します。ただし、著者は、大学コンソーシアム八王子に対し、要旨集への掲載または図書館や文献情報データベースサービス等に提供することを無償で、地域または期間の限定なく、許諾するものとします。※本発表会で発表した内容を含む内容を学会等で発表する場合は、各学会等の規定に従ってください。

(2) 産業財産権

特許等の知的財産の法的保護を望むときは、発表前あるいは発表後の法定期間内に、自らの費用と責任において対策を講じてください。

※要旨集およびプログラム集の発行日は、本発表会初日です。特許法第 30 条第 2 項「発明の新規性喪失の例外規定」に基づく特許出願する際に、大学コンソーシアム八王子が証明した「発明の新規性喪失の例外規定の適用の要件を満たすことを証明する書面」が必要な場合は、お申し出ください。

6 注意事項等

(1) 申込人数

申込は、個人で発表される場合は発表者が、複数で発表される場合は発表会当日に発表する方のうち、代表者1名が行ってください。また、同一研究室または研究グループ内で同一テーマによる複数の申込があった場合や、多数の申込があった場合は、研究室または研究グループ内での調整や他の発表形式に変更をお願いする場合があります。

(2) 指導教員への依頼

発表者は、指導教員または授業担当教員に、学生発表会当日の座長等を適宜お願いすることを伝えるようにしてください。

7 問い合わせ

大学コンソーシアム八王子事務局 担当 鎌田・中野・河端
〒192-0083 八王子市旭町 9-1
八王子スクエアビル 11 階 八王子市学園都市センター内
TEL 042(646)5740 FAX 042(646)2663
E-mail entry_1@gakuen-hachioji.jp

※次ページ以降に「別表1」「別表2」「資料1」「資料2」があります。

別表1 発表分野一覧表

自身の発表内容が属すると考える分野(または発表したい分野)を下表から1つ選択してください。分野を横断する発表は2つ以内で選んでください。

選択された分野を参考にセッション分けを行います。申し込み状況により他の分野でご発表頂く場合があります。あらかじめご了承ください。

| 分野 | 参考(一例) |
|-------|--|
| 社会科学 | 政治/法律/経済/社会/福祉/教育/民俗/国際/哲学/心理学/宗教/歴史/語学/文学 |
| 自然科学 | 数学/物理学/化学/天文学/地学/生物/植物/動物/医学/看護/薬学 |
| 技術・工学 | 電気/電子/金属/機械/建築/土木/工業/家政/生活 |
| 産業 | 農業/林業/水産業/商業/交通/通信/情報/観光 |
| 芸術美術 | 彫刻/絵画/書道/写真/工芸/音楽/ダンス/映像/スポーツ/娯楽/理美容 |

別表2 提案セッションの発表例

各提案セッションのタイトル例を過去3年分掲載しています。各発表の要旨は、ウェブサイトからご覧いただけます。「◎」は最優秀賞、「○」は審査員賞・優秀賞・特別賞です。

1 市政提案セッション内「八王子市長へ直接提案」会場

※これまでの「学生が八王子市長へ直接提案！～最終選考会～」は、第14回(2022年)から「市政提案セッション」内「八王子市長へ直接提案」会場として実施します。

| 第11回(2019年) | 第12回(2020年) | 第13回(2021年) |
|-----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|
| HACHIOJI City as a Service の提言 | 国際理解教育のための情報共有サイト「Gotcha!(ガッチャ!)」の提案 | 八王子市の企業と学生を繋ぐマッチングアプリ「八王子コネクト」 |
| New style 防災 | 新しい生活様式に対応した「八王子ソロキャンプ」 | ◎学生の農業支援による八王子市の課題解決 |
| ○命をつなげ！はちぼうスクール！ | ○市民が安心・安全に過ごせる避難所の提案 | ○子どものいじめによる自殺を0に |
| ◎誰もが地域とつながりを持てる社会へ | ○高齢者福祉施設でのロボットを用いたオンライン面会の提案 | ○緑と生きよう！「いのちの木」 |
| トリックアートを用いた喫煙禁止立体路面シート | ○ICTによる移動困難者向け送迎支援ネットワーク構築活動の円滑化 | 八王子市を第二の故郷に「エイトホーム」 |
| ○学生と外国人観光客を結び付ける新たな観光スタイル | グリーンインフラによる水害対策とつながりの構築 | ○コミュニティ食堂が生み出す世代間交流 |
| ○魅力的なふるさと納税のための「木の街プロジェクト」 | 民間の力で空き家を再生 | 学生がつなげる八王子の未来 |
| ロボットが拓く障がいを持つ子どもたちの可能性 | ◎高齢者の生活に灯を！Lightsプロジェクト | — |

2 農・食提案セッション

※これまでの「農・食セッション」は、第14回(2022年)から「農・食提案セッション」に名称変更します。

| 第11回(2019年) | 第12回(2020年) | 第13回(2021年) |
|-----------------|------------------|----------------------------|
| 生活に地産地消を！ | ○タカクラディッシュビューティー | ○八王子産酒米米粉を利用したバイオプラスチックの開発 |
| ◎八王子産米を用いた日本酒の製 | 八王子お弁当グランプリ | ◎八王子市の新しい特産品を目指 |

| | | |
|------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 造過程で発生する副産物酒米米粉を活用した加工製品の開発 | | した高品質イチゴ品種の開発 |
| パッションフルーツで女性にパワーを！ | ◎八王子産酒米米粉を利用したプラスチック代替品の開発 | 「高尾の天狗」を八王子の名産に！ |
| ○QR で広まる八王子農産物「QR エイト」プロジェクト | 米で作る洋食 | 八王子農産物直売所のイメージ改善を目的としたのぼりのデザイン |
| 学生参加型農業 | 私とあなたの意識改革 | 八王子のお米としょうがで美肌に |
| ○八王子農家通信 | ○八王子野菜が人と人を繋ぐ架け橋に | ○野菜廃棄解決アプリ |
| 大学生の手に野菜を！ | ○「八王子版！SDGs 教育の推進に向けた地域(すご)教材(ろく)」 | ○地産地消のための無人販売所デジタルマップの推進計画 |
| ○八王子市エディブルガーデン | おうちで食育夏休みに八王子の野菜を食べようコンテスト | — |

3 観光まちづくり提案セッション

※これまでの「観光セッション」は、第 14 回(2022 年)から「観光まちづくり提案セッション」に名称変更します。

| 第11回(2019 年) | 第12回(2020 年) | 第13回(2021 年) |
|----------------------------------|---------------------------|--------------------------|
| バーチャル観光で八王子を知る | ○八王子市地元再発見のためのバーチャルお散歩マップ | グランピングによる八王子観光 |
| 隠れた魅力あふれる街 | ◎ムスリム&ベジタリアン対応レシピコンテスト | ○”はちさと”の魅力を味わい隊 |
| 道の駅八王子滝山を多摩織で活気溢れる場所へ | 高尾山付近でのマラソン大会による地元住民活性化 | ○耳で聞く、八王子再発見 |
| ◎高尾登山終わりに疲労回復気軽に寄れる足湯カフェ | 新たな魅力を見つける旅を。 | 八王子市と東京 23 区の交通格差の是正案 |
| ○『プレミアムディスプレイスタンド』による東京こけしの認知度向上 | シェアサイクル促進計画 | シャッター商店街復活計画 in Hachioji |
| ○八王子ランタンロード | ○いつでもどこでも気軽に八王子の魅力を発見！ | ◎自然と人、人と人のつながりを結ぶ自然体験型講座 |
| ○高尾山観光 | 八王子のバリアフリーを改善しよう！ | 新・八王子かるた |
| 知られざる八王子の森の中の城跡「滝山城址」 | — | ○バーチャル高尾山でアスレチックゲームを企画 |

資料1 要旨集用原稿の作成方法

○要旨集は、発表会初日に大学コンソーシアム八王子のウェブサイト上に公開し、発表会終了後、各加盟校に配布します。また、電子媒体の形式で市内図書館や国立国会図書館、文献情報データベースサービス等に提供することがあります。

○要旨集に掲載する原稿(A4 用紙 2 枚)を、ウェブサイトにある「様式1」(英語口頭発表を選択された方は「FORM1」)を参照しながら Word データで作成し、PDF 形式で提出してください。

【作成イメージ】

タイトル:ゴシック体太字14pt、行間16ptで
1行あたり35文字以内で、サブタイトルを含めて3行以内とする
サブタイトルは、ゴシック体太字12pt、行間14ptで、なければ削除し詰める

英文タイトル・英文サブタイトル:Times または、明朝体太字12pt、行間14ptで
英文サブタイトルも含めて3行以内とする
行は、英文サブタイトルがなければ削除し詰める

グループ名:1行以内で記載し、 明朝体11pt、行間14ptで、なければ、この行を削除し詰める
学生氏名¹⁾:明朝体11pt、行間14ptで、所属は番号で上付文字・片括弧で示す
連名発表者は、学生氏名¹⁾、学生氏名²⁾のように記載し、2行以内で記載する
指導教員 教員氏名²⁾、研究協力者 協力氏名²⁾:明朝体11pt、行間14ptで、1行で記載する

1) 所属先:明朝体11pt、行間14ptで、大学名等 学部 研究室の順に記載してください
2) 数字を揃えて、配属してください 3) 所属は、3行以内で記載してください
4) 必要に応じて2列、3列で記載してください

キーワード:明朝体10pt、行間14ptで、1ワードあたり10文字以内で、5つ以内(英語も可)
合計文字数は35文字以内とし、言葉と言葉の間は「」で区切り、センタリングし、2行以内で記載して下さい

1. 注意事項
発表申込の際に、タイトルからキーワードまでの部分は、申込時に申込フォームに入力いただく項目です。本要旨と申込フォーム(ウェブサイト上で直接入力)で記載事項が違うことのないように十分に注意してください。本要旨を完成させたいので、コピー&ペーストで入力してください。また、必要に応じて、本要旨から「チェックシート」(様式2)に必要な事項を転記した後に、申込フォームに入力してください。

2. 用紙および各種設定
発表テーマ、氏名、所属、本文等は、本ファイル(BS Word)に上書きして作成することができます。できる限り、本ファイルをご活用ください。ご自身で設定される方は、以下の書式に設定して下さい。
用紙は、A4 縦、縦書き横書きで。図表込みで2ページです。余白は、上下25mm、左右20mmです。用紙の左上から40mm×40mmの範囲は、事務用に

講演番号を入れますので、タイトル等の位置にご注意下さい。タイトルからキーワードまでの部分は、行数1段で50文字、40行。本文の部分は行数2段で21文字、40行です。

3. タイトル等の行数、フォントおよび行間の設定
タイトルからキーワードまでの部分のフォント(タイトルとサブタイトルはゴシック、それ以外は明朝体)、フォントサイズ(タイトルは14pt、サブタイトルは12pt、グループ名、氏名と所属は11pt、キーワードは10pt)、行数、書式は、上記の様式に従って下さい。行間(wordの場合は「段落」で設定して下さい)は、固定値でタイトルが16pt、それ以外の部分が、14ptです。タイトルはサブタイトルも含めて1行以内、グループ名は1名、発表者と連名発表者は2行以内で、氏名と氏名の間は「」で区切ってください。指導教員、研究協力者は合わせて1行以内で記載してください。なお、所属先は番号で上付数字・片括弧で付記してくだ

さい。所属は数字・片括弧の後に記載してください。1行に1所属ではなく、必要に応じて2列、3列で記載してください。所属の記載は3行以内としてください。氏名と所属先の記載方法は、下記の例を参考にしてください。キーワードは、言葉間の「」を除き、35文字以内にして3行以内としてください。

本文の行数、文字数の設定は任意としますが、フォントは、明朝体10ptです。キーワードと本文の間は、2行空けて下さい。

4. 本文の様式
本文の様式は、自由ですが、語言・方法・結果・考察・提案・結論などの見出しについては、太字やゴシック体をを用いることも可とします。図表のタイトルについても、同様に太字やゴシック体を用いることも可とします。

5. 氏名と所属について
発表者、連名発表者、指導教員の全員が同じ所属先の場合は、氏名および所属の数字と片括弧を記載する必要はありません(下記の例①を参照)。一方、発表者、連名発表者、指導教員等の所属先に、発表者とは異なる所属先のある場合には、氏名の右上に数字と片括弧で所属先を示す番号をつけるともに、所属の表示の前に数字と片括弧をつけてください(下記の例②を参照)。

①発表者、連名発表者、指導教員の全員が同じ所属先の場合

例:
氏名: 田中 太郎
所属: 工学部 機械工学科
発表者: 田中 太郎
連名発表者: 田中 太郎
指導教員: 田中 太郎

②発表者、連名発表者、指導教員の所属先に、発表者とは異なる所属先のある場合

例:
氏名: 田中 太郎
所属: 工学部 機械工学科
発表者: 田中 太郎
連名発表者: 田中 太郎
指導教員: 田中 太郎

【PDF で保存する前に、以下の事項をご確認ください】

- ☐ 2段組みで作成できていますか。
- ☐ 英文のタイトルは入れましたか。(指導教員等への確認を通じて、発表者自身の責任でタイトルをつけてください。)
- ☐ キーワードは入れましたか。
- ☐ タイトル・所属・氏名・キーワード等は「様式2 申込フォーム入力事項チェックシート」と完全に一致していますか。

資料2 プログラム集用原稿の作成方法

○プログラム集は、申込フォームでの入力内容を冊子(モノクロ印刷)にまとめ、当日来場者に配布します。また発表会終了後、プログラム集は各加盟校及び市内図書館等に提供します。

○プログラム集に掲載する原稿の形式を、次ページ以降の形式1～3から選び、ウェブサイトにある「様式2 申込フォーム入力事項チェックシート」(英語口頭発表を選択された方は、「FORM2」)に本文を記入し、他の項目と一緒にウェブサイト上の申込フォームに入力(コピー&ペースト)して送信してください。※形式2・3を選択する場合は、指定する図表も作成し、添付してください。

(1) タイトル

申込フォームに入力されたタイトルを使用します。1行あたり35文字以内で、サブタイトルを含めて3行以内で入力してください。

※要旨集用原稿のタイトルと一致させてください。

※本文に使用できる制御文字を使用できます。制御文字は、本文の文字数にカウントする必要はありません。

(2) 本文

各形式で指定する文字数と行数で入力してください。

※段落を使用する場合は、空白となる部分も文字数としてカウントしてください。

※段落、太字、斜字、上付き文字、下付き文字などを使用する際は、次の制御文字を使用してください。なお、制御文字は、本文の文字数にカウントする必要はありません。

(3) 制御文字

※タイトル行も、制御文字を使用できます。

※空白部分も、文字数としてカウントしてください。

ア 段落 :1行毎に改行する必要はありません。段落を使用したい場合のみ、前の文章の最後(。の後)に
 使用してください。

イ 太字 :太字にする部分をとで囲ってください。

ウ 斜字 :斜字にする部分を<i>と</i>で囲ってください。

エ 上付 :上付文字にする部分を^とで囲ってください。

オ 下付 :下付文字にする部分を_とで囲ってください。

【制御文字の例】

出力例:大気中の CO₂ 濃度

入力例:大気中の CO₂濃度

形式2および形式3に挿入する図表等は、指定されたファイルサイズで作成してください。なお、ウェブサイト形式に形式2および形式3のファイルサイズ(JPEG 形式)を用意していますので、ダウンロードして使用してください。

また、プログラム集はモノクロ印刷になりますので、図表の配色にご注意ください。

| | |
|----|---|
| 本文 | 48文字×9行（432文字） |
| 図表 | なし |
| 外観 | <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>A211</p> <p>タイトルとサブタイトルは合わせて3行以内とします 1行あたりの文字数は、35文字以内です 文字装飾は、HTMLタグを使用してください</p> <p>八王子 太郎¹⁾、八王子 次郎²⁾、八王子 三郎²⁾、八王子 四郎²⁾、八王子 五郎²⁾、旭町 一郎²⁾、 旭町 次郎²⁾、旭町 三郎²⁾、旭町 史郎²⁾、旭町 五郎²⁾ 指導教員 大学 教子¹⁾、共同 育男²⁾、研究協力者 協力 太郎¹⁾、苗字 名前³⁾</p> <p>1) コンソラ大学 工学部 電気工学科 強電研究室 指導グループ 2) 連携大学 文学部 心理教室 3) 株式会社八王子総合研究所</p> <p>あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりらるるわいうえを あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりらるるわいうえを あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりらるるわいうえを あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりらるるわいうえを あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりらるるわいうえを あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりらるるわいうえを あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりらるるわいうえを あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりらるるわいうえを あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりらるるわいうえを</p> <p>キーワード： あいうえおあいうえお、かきくけこかきくけこ、さしすせそ、たちつてと、なにぬねの</p> </div> |

| | |
|----|--|
| 本文 | 32文字×9行（288文字） |
| 図表 | 縦 225(px) × 横 250(px) |
| 外観 | <div> <div> <p>A212</p> <p>タイトルとサブタイトルは合わせて3行以内とします 1行あたりの文字数は、35文字以内です</p> <p>八王子 太郎 指導教員 大学 教子</p> <p>コンソ大学 理学部 情報学科 数学研究室</p> </div> <div> <p>あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみ むめもやいゆえよりるれろわいうえあいうえおかきくけこさしすせ そたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりるれろわ いうえあいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふ へほまみむめもやいゆえよりるれろわいうえあいうえおかきくけこ さしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえより るれろわいうえあいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬね のはひふへほまみむめもやいゆえよりるれろわいうえあいうえおか きくけこさしすせそたちつてとなにぬねの</p> <p>キーワード： あいうえおあいうえお、かきくけこかきくけこ、さしすせそ、たちつてと、なにぬねの</p> </div> <div> </div> </div> |

ウ 形式3

| | |
|-----|---|
| 本 文 | 48 文字×5 行（240 文字） |
| 図 表 | 縦 110(px) × 横 774(px) |
| 外 観 | <div> <p>A213</p> <p>タイトルとサブタイトルは合わせて3行以内とします</p> <p>八王子 太郎 指導教員 大学 教子</p> <p>コンソ大学 工学部 生物学科 化学研究室 酸化グループ</p> <p>あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりるれろわいうえを あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりるれろわいうえを あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりるれろわいうえを あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりるれろわいうえを</p> $\begin{array}{c} \text{O}_2 \xrightarrow{e^-} \text{O}_2^{\cdot -} \xrightarrow{e^-} \text{H}_2\text{O}_2 \xrightarrow{e^-} \cdot\text{OH} \xrightarrow{e^-} \text{H}_2\text{O} \\ \downarrow \\ \text{RH} \rightarrow \text{R}^{\cdot} \rightarrow \text{RO}_2^{\cdot} \rightarrow \text{RO}_2\text{H} \end{array}$ <p>キーワード： あいうえおあいうえお， かきくけこかきくけこ， さしすせそ， たちつてと， なにぬねの</p> </div> |